

試 資格取得や採用などの試験を行います **募** 参加者・受講者を募集します **イ** イベント開催・催しに参加しませんか

※詳しくは☎にお問い合わせください。

募 花のまちづくり
推進事業

公園や街路など公共的な場所へ花壇などを設置し、花の育成・管理を行う団体に花苗を配布します。

- 対象 市内で活動する営利を目的としない5人以上の団体
- 申込期間 9月4日(月)～19日(火)
- 申込方法 申請書に必要事項を記入し、位置図を添えて、くらしいき課へ提出 ※申請書はくらしいき課か市ホームページから入手できます。

- 選定方法 現地確認後、審査し、事業の選定と配布本数の決定を行います。
- 配布する花苗の種類・本数 パンジー、ノースポール、ストック、金魚草の計12,000本 ※希望が多い場合は、配布本数を調整する場合があります。
- 配布時期 11月上旬 ※植栽後、実績報告書の提出が必要です。

☎くらしいき課市民応援係 ☎63-1395

イ 第12回 音と光の祭典

- 日時 9月30日(土) 正午～午後7時50分
- 場所 宮崎兄弟の家 ※雨天時は、第一小学校体育館で。
- 内容 ステージ発表(海陽中吹奏楽部、一小3年生による発表、琉球舞団黒琉、一小6年生による紙芝居、大倉西阪ミニコンサート、真野秀慈氏ミニコンサート、松永源六郎氏新試、上小路子ども神楽、奥野勝利氏コンサート)、お茶会、キャンドル点灯、滔天マルシェなど
- 参加料 無料 ※当日に限り、宮崎兄弟資料館も無料で観覧できます。 ※ボランティアも募集しています。 ※駐車場は市役所をご利用ください。 ☎一小校区元気づくり委員会 平野 ☎090-2503-5987



イ どんぐりの分類講座

日本のどんぐり全22種類の分類表の使い方を学びます。

- 日時 9月9日(土) 午前10時～正午
- 場所 最終処分場エコアくまもと(南関町下坂下4771-3)
- 内容 パワーポイントを使った分類の説明、13種類のどんぐりサンプルを使った分類体験
- 対象 高校生以上の人
- 定員 20人
- 申込方法 電話で申し込み
- 申込期限 9月8日(金) ☎エコアくまもと ☎53-8500

イ あら、おー!新発見
パン作り見学と川登

まちの案内人が新発見した荒尾の魅力をご案内します。歩きやすい靴でご参加ください。

- 日時 9月23日(土) 午前9時～正午
- 集合場所 ふくやまベーカリー(川登1777-13)
- 見学場所 ふくやまベーカリー、梶山梨園など(約2キロ)
- 定員 20人
- 申込期限 9月21日(木)
- 参加費 500円(資料代、保険料) ☎産業振興課観光推進室 ☎63-1421

イ 荒尾史学会 講演会

- 日時 9月20日(水) 午後6時～7時30分
- 場所 中央公民館 視聴覚室
- テーマ 西南戦争 城北戦回顧
- 内容 植木・木葉・高瀬・山鹿・田原坂などの城北の戦いを、手紙・日記・遺跡などの資料で振り返り、当時の人々の生活に与えた影響について考察する
- 講師 大継弘之さん(三池史談会副会長)
- 参加費 500円 ※会員は300円。 ※事前申込は不要です。 ☎荒尾史学会 諸隈 ☎090-2905-6837

イ 荒尾駅にぎわいた方市

生鮮食品を中心とした夕方市です。ポニー乗馬体験もあります。

- 日時 9月16日(土) 午後4時～6時
- 場所 荒尾駅 プロローグ広場
- 【ポニー乗馬体験】
- 時間 午後3時～6時 ※駐車は2時間無料。 ※出店者も募集しています。 ☎二小元気会地域活性化部会 上村 ☎090-3194-6110

イ ミュージックサロン
英語で歌おう

- オールディーズを歌います。
- 日時 9月17日(日) 午後2時～
- 場所 中央公民館 視聴覚室
- 参加費 200円(資料・茶菓子代) ☎ありあけ国際交流協会 清水 ☎090-1974-4640

イ 高専ロボコン2017
九州沖縄地区大会

地元有明高専と一緒に応援しませんか。

- 日時 10月29日(日) 午後0時30分～5時30分(開場:午前11時30分)
- 場所 大牟田市民体育館
- 定員 約700人
- 参加費 無料
- 応募方法 往復はがきの往信用裏面に、郵便番号・住所・名前・電話番号・入場希望人数(はがき1枚につき2人まで)を、返信用表面に郵便番号・住所・名前を記入して申し込み ※申込多数のときは抽選。
- 申込期限 10月4日(水)必着 ☎高専ロボコン九州沖縄地区大会事務局(有明高専内) 〒836-8585 大牟田市東萩尾町150 ☎0944-53-8861



特別弔慰金の申請はお済ですか

戦没者などの死亡当時のご遺族で、平成27年4月1日(基準日)において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受け取る人(戦没者などの妻や父母など)がいない場合に、額面25万円・5年償還の記名国債が支給されます。申請していない人は平成30年4月2日(月)までに申請してください。

●対象者 次の順番による先順位の遺族お一人

1. 平成27年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人
2. 子
3. ①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹

※死亡当時、生計関係があつたかなどの要件を満たしているかどうかで、順番が入れ替わります。

4. 右記1～3以外の三親等内の親族(甥、姪など) ※死亡時まで引き続き1年以上の生計関係があつた

屋外広告物適正化旬間

9月1日(金)～10日(日)は、「屋外広告物適正化旬間」です。店舗の場所などを知らせるためや宣伝のため、立て看板・貼り紙・のぼり・広告塔・屋上広告・壁面広告などの屋外広告物を設置する場合は、自分の土地・建物などであっても、原則として事前の許可が必要です。また、地域ごとに、広告物の種類や表示できる面積、広告物の設置が禁止される物件などの基準があります。申請時は、ルールをきちんと確認する、周りの景観への影響を考慮する、老朽化や破損などによる事故が起きないように定期的に点検を行う、などをお願いします。

☎玉名地域振興局維持管理調整課 ☎74・2143



地域おこし協力隊 活動便り Vol.14

荒尾市地域おこし協力隊の隊員は、最長3年の任期のもと、荒尾の魅力を知り、その魅力を伝え広げる活動を日々行っています。毎月2名ずつ交代で、主な活動内容や活動予定を語っていただきます。

◆白井恒良隊員(平成28年1月着任/広報担当)

昨年7月に地域おこし協力隊として始めたFacebook、Instagramの「いいね!」数、「フォロワー」数が1,000を超えました。Facebook、Instagramではほぼ毎日、市の情報を市内外の人に向けて発信しています。また、荒尾に住んでいる人に向けて、近隣地域の情報なども発信しています。ことしも7月末に柳川ひまわり園に行ってきました。見渡す限りの黄色い絨毯が昨年よりもさらにパワーアップしていました。インターネット上でほぼリアルタイムに情報を発信しています。荒尾の良さの再確認、近隣地域の良さを知ってもらえればうれしいです。



▲植えてから3日ほどで芽が出ました。鳥に食べられないよう、黒いミシン糸を張っています

◆前田優隊員(平成28年3月着任/観光振興担当)

7月の初旬に大豆を植えました。将来的におしきだ味噌を材料からすべて手作りしたいと思つての挑戦でした。暑い中での手植えは大変な作業でしたが、芽が出た時の喜びはひとしおでした。大豆を収穫した後は大麦を植えます。豆類の連作障害も、麦と交互に植えることで防げるそうです。大豆と大麦が麦みその原料になると知り、昔の人の知恵のすごさを実感しました。9月14日(休)まで熊本市中央区テトリア熊本ビル10階ロビーで、活動報告展示を行います。5人の隊員が見つけた、荒尾の「今」の魅力を広く知ってもらいたいです。

荒尾の魅力、荒尾の情報をFacebook、Instagramで発信中



荒尾市地域おこし協力隊 Facebook



荒尾市地域おこし協力隊 Instagram



▲荒尾から有明沿岸道路を経由して20分ちよつとの所に黄色い絨毯が出現しました。